

◇ 吉 原 茂 策 氏 ◇

〈人間性重視の経営〉



吉原茂策氏  
株式会社日研工営代表取締役  
東北地質調査業協会理事

経営理念としては、地盤情報の第一発見者であるボーリングフォアマンの精神に徹し、正確な情報を確実に捉えて誠意を持って社会ニーズに答えることと語る吉原社長。氏は、東北のボーリング業界の草分け的存在で、現在も経営者として、また東北の地質調査業界の重鎮として巾広く活躍されています。

かつては昭和28年に、青森県に初めてロータリー式マシンを導入し、青森鑿泉を設立して県下の多くの井戸を手がけられ、多忙な毎日を送られた思い出があるとのこと。その後、地質調査に対する社会ニーズが高まり、地場事業として正確で迅速な情報の提供が必要と考えて、昭和44年に現在の調査会社を設立されたそうです。

社員の和と団結がモットーで、企業としての投資は、人材育成のためが第一と考

えているとのこと。また「欲は出すが財は持たず」が座右銘であり、フォアマンとしての欲は無限に持ちたいが、財として持つことを許されるのは、現在に到る信用と人材であると明言され、常に人間性を重視した経営方針が伺われます。

現在最も愁えていることは、特に次世代を担う若いフォアマンの不足であるとのこと。現場に対する業としての在り方、フォアマンの待遇改善等、業界全体あるいは関係官庁も含めて真剣に取り組むべき重要な問題として指摘されました。

酒はたしなまず、最近ではゴルフが唯一の趣味。独特の青森弁で苦言も含め明確な意見を述べられる氏に、気概と人間としての奥の深さが感じられました。後継者として育てられた御子息も結婚し、これからも業界の御意見番として活躍されるものと思います。

Profile

- ・昭和2年生まれ 63才
- ・昭和19年 角管工学院卒
- ・昭和44年 ㈱日研工営設立  
同代表取締役就任  
現在に到る
- ・趣味はゴルフ
- ・家族は、青森市佃の自宅で夫人と2人暮らし。

(インタビュー 広報委員会)